お知らせ

●まんだら堂やぐら群限定公開 12月13日までの土・日・月曜10～16時。逗子市小坪7丁目史跡名越切通内。無料。逗子市教育委員会☎046・873・1111

●就職支援相談 12月13日10時・15日13時半、鎌倉市役所。無料。15日は要申込。鎌倉市商工課☎61・3853

●葉山駅伝参加者募集 1月23日開催。申込期間12月1～3日。葉山町陸上競技協会HPから申込。

●鎌倉・大町商店会ありがとうセール三角くじ（1万円～百円）12月10～24日。

●ペットの写真募集 掲載後、その写真をカレンダーにして進呈します。

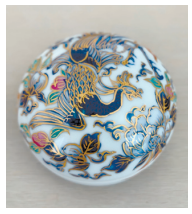
●歌壇・俳壇の投稿 ハガキ1枚に3首（句）まで。住所・氏名・☎を明記（歌壇・俳壇は作品と同じ面に）、1面題字下住所の鎌倉朝日へ。

みる

▼川喜多映画記念館 特別展「田中絹代―女優として、監督として」 12月12日まで。鎌倉とゆかりの深い田中絹代の足跡を資料の数々で紹介。4百円。関連上映 12月4・5日14時「映画をつくる女性たち」ほか2作品。千円、小中学生5百円。▽優秀映画鑑賞推進事業「女優と巨匠～田中絹代と溝口健二」8・10日10時半、12日14時「西鶴一代女」。8日14時、11日10時半「浪華悲歌」。9日10時半、10・11日14時「山椒大夫」。9日14時「雨月物語」。各5百円、小中学生2百50円。☎23・2500

▼まち'tes葉山 12月26日まで。「自然と野外活動」、「歴史と伝統」、「生活と文化」、「地域と助け合い」の分野で活動する約20団体を紹介する映像を配信。主催はまち'tes葉山マネージメントチーム・葉山まちづくり協会。

▼魅惑の彩磁器展～藤本岳英・江里子 12月6日～2月7日小町通りのギャラリー一翠堂。長崎県佐世保の平戸藤祥五光窯の作陶展。三川内焼の皿など千支ものを中心に。一翠堂☎22・3769


ふたもの

▼県立近代美術館▽鎌倉別館「フィリア―今道子」 1月30日まで。日本の美術館での初個展。鎌倉を拠点に40年にわたる写真家活動を紹介。初期の代表作から初公開作まで約百点を展示。7百円。☎22・5000

今道子《鰍＋帽子》1986年 ゼラチン・シルバー・プリント 作家蔵 ©Michiko Kon, Courtesy PGI

▼葉山館「矢萩喜従郎 新しく世界に関与する方法」 1月30日まで。世界巡回展「HIDDEN JAPAN 自然に潜む日本」日本の風土と文化が織りなされて生まれる現象、気配をモノクロームの世界に呼び込んだ写真全点初公開。1200円。☎046・875・2800

《Space of Magnetic Vision》2014年 オフセット

▼企画展「華やぐ舞台と女性―新春 押絵羽子板とともに」 12月2日～1月10日鏑木清方記念美術館。芝居絵と押絵羽子板など新春の風情豊かな作品展示。2百円。☎23・6405

▼特別展「密教相承―称名寺長老の法脈」 12月3日～1月23日県立金沢文庫。1267年に開山した称名寺の僧侶達が伝授した密教典籍からをもとに、称名寺が執行してきた密教修法の様子を仏像、仏画、仏具を交えて紹介。4百円。☎045・701・9069

▼ファンタスティック・ガラコンサート2021 12月29日15時、神奈川県民ホール。上野水香さんのバレエやオペラ・アリア、オーケストラの演奏。R・シュトラウス「交響的幻想曲イタリアから」など。3千円～。☎045・662・5901

▼冬休みの映画会ピーターラビット 12月24日14時、鎌倉生涯学習センター。世界で愛されるウサギの物語。鎌倉市在住優先。無料。1通につき1人（親子は2人連名）。催し名、住所、氏名、☎を明記し往復ハガキで小町1―10―5同センター。14日必着。☎25・2030

きく

▼ラブ&ピース miracle（ミラクル）―奇跡 1月8日13時、逗子文化プラザ。2021ずし平和デー参加企画。クリスタルボール、バレエ、チアリーディング、フラなど。原田真二さんの平和トークとコンサートも。1700円、前売1500円、小中学生5百円。青柳方☎090・4365・6636

まなぶ

▼私たちから始まる景観づくり 12月5日13時半、逗子市役所。第1回まちなみデザイン逗子賞の表彰・認定式とパネルディスカッション「私たちから始まる景観づくり」。無料。逗子市環境都市部まちづくり景観課☎046・872・8124

▼パラフェスタ・さかえオープンコンサート 12月7日14時、本郷台のあーすぷらざ。障害のある方や小さなお子様など、動き回ったり、静かに聞くことが出来なくても入場可能。無料。横浜市栄区民文化センターリリス☎045・896・2000

▼共生社会と多様性を考える 12月12日14時、本郷台のあーすぷらざ。パラスポーツを撮影する写真家越智貴雄さんのトークと交通事故で右手右足を切断したダンサーのキャロット yosie さんのダンスで人間の多様性や可能性を考える。無料。要WEB予約。☎045・896・2121

▼健康とお薬のお話し 12月6日14時、名越やすらぎセンター。鎌倉市在住60歳以上対象。講師は薬剤師・柿沼貞之さん。無料。☎25・1188

▼作曲家が語る音楽史 音楽の源流J・Sバッハ 12月12日・1月9・23日10時、深沢学習センター。バロック、古典ロマン派から近代までを形式、楽器音楽形態から考察する。講師は作曲家、ピアニスト・太田彌生さん。無料。催し名、住所、氏名、☎を明記し往復ハガキで常盤111―3同センター。3日必着。☎48・0023

冬を彩るイルミネーション

▼鎌倉駅東口イルミネーション
12月1日～1月31日。鎌倉駅東口ロータリーから若宮大路まで。16～22時。鎌倉表駅商友会

▼長谷寺紅葉ライトアップ
～12月12日、日没～18時半。拝観料400円。長谷寺☎22・6300

▼大船フラワーセンター　夜間ライトアップ
12月18・19日、夕方～19時半、大船フラワーセンター各所。入園料400円 ☎46・2188

▼江ノ電江ノ島駅イルミネーション
～3月7日、16時半～22時。
江ノ島電鉄☎0466・24・2713

▼湘南江ノ島駅イルミネーション
～2月23日、16時半～21時、湘南江の島駅館内と5Fルーフテラス。
湘南モノレール☎45・3181

▼湘南の宝石（江の島島内各所。シーキャンドル、サムエル・コッキング苑、岩屋は入場料別）～2月28日、平日・年末年始17～20時。土日祝日・12月23～30日17～21時。☎0466・25・3525

▼えのすいアクア・ツリー
～12月25日。開館～21時。☎0466・29・9960

▼テラスモール湘南（JR辻堂駅）
～12月25日、17～23時。☎0466・38・1000

鎌倉を愛する音楽仲間によるナショナルトラストコンサート「世界の古都、今これから」

12月19日14時、鎌倉生涯学習センター。1994年の鎌倉風致保存会の創立時から開催。国内外の世界遺産指定を受けた古都の現状を映像と語りで紹介。自然とどう共存していくべきか音楽を通して問い、語りかける。演出村田佳代子さん。ソプラノ村田望さん、テノール小嶋陽太さん、ピアノ鈴木菜穂子さんらで「月の砂漠」「幻想即興曲」など。2500円。鎌倉を愛する音楽の仲間☎090・2207・0031

美術館・文学館めぐり

県立近代美術館 鎌倉 ☎22・5000	フィリア―今 道子	鎌倉を拠点に制作した初期から近作約100点	～1/30 700円
県立近代美術館 葉山 ☎046・875・2800	矢萩喜従郎　新しく世界に関与する方法	世界巡回展出品のモノクロ写真作品を全点公開	～1/30 1200円
鎌倉国宝館 ☎22・0753	生誕150年記念　間島弟彦と黎明期の鎌倉国宝館	鎌倉国宝館創立、発展に貢献した間島関連史料や名品	～12/5 400円
鎌倉文学館 ☎23・3911	来鎌105年　芥川龍之介と鎌倉　心の軌跡	鎌倉との関わり、心の軌跡を手紙や原稿などで紹介	～12/23 500円
鏑木清方記念美術館 ☎23・6405	華やぐ舞台と女性－新春 押絵羽子板とともに	芝居絵や、押絵羽子板「明治風俗十二ヵ月」など	12/2～1/10 200円
鎌倉市川喜多映画記念館☎23・2500	田中絹代－女優として、監督として	映画界に多大な功績を残した田中絹代の足跡を辿る	～12/12 400円
鎌倉歴史文化交流館 ☎73・8501	頼朝以前	出土品や史料から鎌倉幕府成立前史に迫る	～12/18 300円
観音ミュージアム ☎22・6100	長谷寺縁起絵巻	大和(奈良)長谷寺本尊の縁起を描いた絵巻を特別公開	～12/19 300円
鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム☎55・9030	鶴岡八幡宮の名刀	中世以降の国宝や重文など神宝類65点を展示	～12/5 1300円
北鎌倉古民家ミュージアム☎25・5641	自然布展	自然布約100点の展示。12/23～「おひなさま展」	～12/12 500円
北鎌倉葉祥明美術館 ☎24・4860	絵本原画展 Call My Name 大丈夫、そばにいるよ	12/4～「葉祥明が描く・世界の名作シリーズ」展	～12/3 600円
県立金沢文庫 ☎045・701・9069	密教相承	密教修法の様子を仏像、仏画、仏具で再現し中世の姿を紹介	12/3～1/23 400円
山口蓬春記念館 ☎046・875・6094	山口蓬春と吉祥コレクション	モティーフや文様に込められた意味を解き明かす	12/4～1/30 600円
藤澤浮世絵館 ☎0466・33・0111	浮世絵でみる江戸の暮らしと食の歳時記	料理や素材、調理する人などが描かれた浮世絵	～12/12 無料
藤沢市アートスペース ☎0466・30・1816	Artists in FAS 2021 入選アーティストによる成果発表展	入選者4名が制作期間3カ月半を経て完成させた作品	～1/16 無料
横須賀美術館 ☎046・845・1211	遊べる浮世絵展	くもん子ども浮世絵から歌麿・広重らの作品約170点	～12/26 1100円
茅ヶ崎市美術館 ☎0467・88・1177	浜田知明　アイロニーとユーモア	収蔵作品と県立近代美術館の収蔵作品を展示	12/11～2/6 700円
大佛次郎記念館 ☎045・622・5002	パリ燃ゆ―名もなき者たちの声	コミューン当時大佛が収集した資料など約60点	～12/25 200円
神奈川県立歴史博物館 ☎045・201・0926	開基500年記念　早雲寺―戦国大名北条氏の遺産と系譜	戦国大名北条氏の菩提寺「早雲寺」開基記念展示	～12/5 900円
そごう美術館 ☎045・465・5515	ムーミン コミックス展	日本初公開のマンガ原画やスケッチ約280点	～1/10 1200円
遊行寺宝物館 ☎0466・22・2063	阿弥陀のもとへ	浄土絵画と経典、歳末別時念仏会史料など	～12/19 400円

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急きょ中止・延期になる場合があります。開館状況については、各施設にお問い合わせください。

鎌倉朝日歌壇　木村 雅子 選

一列に春菊の芽並び居り間引く作業は明日にしよう　笛田 入野 裕江

命を感じての下句がいい。春菊の芽の緑が効果的。

湘南は冬もひかりの降る海ぞ渚にたてばこころ温もる　辻堂 柳 蒼柳

湘南の明るさを、冬の海でとらえたところがいい。

特急の通過の風によろけつつ空見上ぐれば鳶がゆるり　逗子市 望月 和子

揺らいだ気持ちが下句で解かれたとの対比がいい。

公園にたむろせし子らは「じゃあ、なあ」と自転車こいで夕闇の中　城廻 塩田 文子

「フレイル」も「サルコペニア」も耳許に軽く響けば心配しない　玉縄 杉山ますゑ

つくつくの途切れとぎれに鳴く日暮れ水引ゆらし秋の風吹く　逗子市 湊 美根子

秋天に円を描きつつ滑空するノスリの姿に吾が身を乗せる　藤沢市 三浦 和子

夫と二人心揺さぶられ涙する魂の絶唱ヨイトマケの歌　扇ガ谷 鈴木 久子

塚の上に六代御前の墓どころ一本の椿の大いなる影　横浜市 矢沢 寿美

純白の菊の大輪清らかに咲き極まりて光を放つ　今泉台 下田 和夫

雲の中とおりぬけゆく月のかげ告げたき思いをかりにかえむ　藤沢市 青木寿美子

鎌倉朝日俳壇　星野 高士 選

〈天〉お点前の和菓子の色も秋めきぬ　藤沢市 槇野あさ子

すぐに景色が浮かんでくるのは佳句条件。和菓子の色も秋めくは発見であった。

〈地〉石蕗（つわぶき）の花に夕日の当たりたる　藤沢市 青木寿美子

見逃しそうな場面に目を止めるのも写生句のよいところ。下五まで描写を怠らない表現が力強い。

〈人〉家の灯の見えゐてとほし蟲時雨（むしぐれ）　逗子市 塩谷あい子

虫時雨ではなく蟲時雨で更に蟲の数が増える。すぐそこに見える家の灯も恋しいところだ。

実朝に政子に供花の濃竜胆　山ノ内 高橋 仁

これこそ寿福寺の境内。色のなき供花でも一際華やぐ。静けさも伝わってきた。

風音に耳を傾け夜長かな　大船 添田 洋子

誰でも経験しているであろう至福の夜長なのである。

新米を新釜で炊く幸せを　手広 高口 道宏

新米と新釜の「新」の使い方が美味しさを増してくれた。

変わる町柿の木いまもたわわなる　腰越 松原 薫

草紅葉色の深さに立ち止まる　植木 風見 玲子

韃靼（だったん）か富士へわたるか秋の蝶（てふ）　葉山町 大塚喜代子

観音の御足触るるや小春風　逗子市 濱野八十一

大寺の懸崖の菊誇りゐし　横浜市 矢沢 寿美

かまつかや地声大きは家系にて　藤沢市 一色千穂子

内科検診釣瓶落しに順を待つ　藤沢市 森田 順子

江ノ電に観音電車秋深む　片瀬 中村 喬

秋天を音なく滑る一機影　藤沢市 三浦 和子

十三夜稚児行列に見付けしか　材木座 羽賀 一男

目力に疲れにじませ捨案山子　岡本 鳴海 紀政

散りしまま色を配する紅葉谷　笛田 上田 満喜

手入れせぬ庭の枝木に小鳥来る　今泉 小林刀羊子

山茶花や路上ライブに歩を止めて　大船 高橋 妙子